

教科・科目	体 育	単位数 : 3 単位 履修年次 : 1 年次
目標	豊かなスポーツライフの基礎を培うとともに、一人一人の生徒がその運動の特性を理解し、楽しさや喜びを深く味わうことができる資質と態度を育てる。	
教材	現代高等保健体育（大修館 7 0 1）	
学習方法	① クラスごと男女別（種目によっては男女共修）で授業を行う。 ② 各種目において得手・不得手があるが、積極的にスポーツに親しもうとする態度を身につけること。 ③ 互いに協力し、安全で楽しくスポーツに取り組み、生涯スポーツと健康の観点を忘れずに行ってほしい。 教科書体育編から、運動・スポーツの文化的特徴や運動・スポーツの学び方を学習する。	

● [評価規準・評価方法・めざす資質と能力]

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	種目特性やルールを理解し、運動することができる。個々の能力を最大限に発揮し、さらに技能を習得しながら効果的に運動することができる。	より良い運動技能を発揮するための探究心、論理的な思考を持って運動に取り組むことができる。また、適切な状況判断のもと、常に安全に配慮しながら活動することができる。	各運動に積極性を持って取り組んでいるか。集団の中で自己の役割を自覚し、他者と協調しながら運動を行うことができる。
評価方法	実技テスト 授業記録 など	実技テスト 授業記録 など	実技テスト 授業記録 など
麻高 G P	 1 自律性  2 協働性  3 主体性  4 課題解決能力  5 情報活用能力  6 実践・発信力  7 メタ認知能力  8 探究心  9 チャレンジ精神  10 レジリエンス力		

● [学習計画]

学期	月	学習内容	評価方法
前期	4 月～ 5 月	体づくり運動 【集団行動、体づくり・体ほぐし運動、新体力テスト】	実技発表 授業記録 など
	6 月～ 9 月	陸上競技 男子【1500m、100m】・女子【1000m、100m】 器械運動 男子・女子【マット運動】 球 技 I 男子【サッカー】・女子【テニス】	実技テスト 実技発表 授業記録 など

後期	10月～ 12月	球 技 II 男子【バスケットボール】・女子【バレーボール】 球 技 III 男子【バレーボール】・女子【バスケットボール】	実技テスト 授業記録 など
	1月～ 3月	ス キ ー 体育理論	実技テスト 知識確認テスト 授業記録 など

● [評価基準]

	(考査以外) の評価割合	学期末・年度末の 観点別学習状況の評価	学期末・年度末の評定
知識・技能	60	A ～ C	5 ～ 1
思考力・判断力・表現力	20	A ～ C	
主体的に学習に取り組む態度	20	A ～ C	

評価の内容	評価
「十分満足できる」状況と判断されたもの	A
「おおむね満足できる」状況と判断されたもの	B
「努力を要する」状況と判断されたもの	C

評定の内容	評定
「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されたもの	5
「十分満足できる」状況と判断されたもの	4
「おおむね満足できる」状況と判断されたもの	3
「努力を要する」状況と判断されたもの	2
「努力を要すると判断されたもののうち、特に程度が低い」状況と判断されたもの	1